

令和3年度日本原子力学会北関東支部リモート若手研究者・技術者発表会

審査発表のプログラム

2022年1月26日(水) 11:15-12:00、13:15-14:15

グループA (7人)

A-1	11:15-11:30	根本 修直 (原子力機構 核サ研)	被覆管超音波探傷試験測定条件の改善
A-2	11:30-11:45	小田部 隼 (原子力機構 核サ研)	もんじゅ模擬燃料集合体の設計・製造
A-3	11:45-12:00	鈴木 隆太 (原子力機構 核サ研)	放射性廃棄物容器内部の汚染確認を可能とするダストモニタ用密封型穿孔集塵アダプタの開発
A-4	13:15-13:30	浅川 潤 (原子力機構 核サ研)	α -activity の乾式吸引除染方法の開発(その2)
A-5	13:30-13:45	吉田 将冬 (原子力機構 核サ研)	GB 解体撤去作業に係る α ダストデータの取得及び解析
A-6	13:45-14:00	永井 佑哉 (原子力機構 核サ研)	放射性固体廃棄物用密閉式 SUS 缶の改良及び廃棄物取出し治具の開発
A-7	14:00-14:15	後藤 健太 (原子力機構 核サ研)	バイタルセンサを用いたエアラインスーツ作業時等の体調管理方法の調査・研究

グループB (6人)

B-1	11:15-11:30	佐久間 修平 (原子力機構 核サ研)	作業者と線源の位置関係が水晶体等価線量評価結果に及ぼす影響の評価
B-2	11:30-11:45	内山 怜 (原子力機構 核サ研)	全天候型空気中浮遊じん採取装置更新のための先行調査
	11:45-12:00		(発表取り下げ)
B-4	13:15-13:30	本田 文弥 (原子力機構 核サ研)	粉末状汚染による顔面付近の効果的な除染方法の検討
B-5	13:30-13:45	藤澤 真 (原子力機構 核サ研)	高濃度用ダストモニタに用いる β 線検出器の性能評価
B-6	13:45-14:00	青谷 樹里 (原子力機構 核サ研)	イオン電極を用いた高放射性廃液中の Na 分析法の検討

グループ C (6 人)

C-1	11:15-11:30	谷口 拓海 (原子力機構 核サ研)	カドミウムの安定化処理方法の検討(2)
C-2	11:30-11:45	平木 義久 (原子力機構 核サ研)	粉体材料の粒径が AAM の硬化特性に及ぼす影響の調査
C-3	11:45-12:00	高橋 裕太 (原子力機構 核サ研)	収着分配係数の空間的不均質性が核種移行挙動に及ぼす影響
C-4	13:15-13:30	岩田 孟 (原子力機構 核サ研)	ガラス固化体の溶解に及ぼす Fe イオン影響
C-5	13:30-13:45	大森 康平 (原子力機構 核サ研)	応用試験棟廃止措置に係るウラン吸着材(タンニックス)の焼却減容の技術開発
C-6	13:45-14:00	木村 修也 (原子力機構 核サ研)	ウルトラファインバブルを用いた試薬フリー除染技術の開発

グループ D (6 人)

D-1	11:15-11:30	菊地 紀宏 (原子力機構 大洗研)	サブチャンネル解析コード ASFRE のナトリウム冷却高速炉の内部ダクトを有する燃料集合体内の熱流動解析への適用性に関する検討
D-2	11:30-11:45	松下 健太郎 (原子力機構 大洗研)	非定常ガス巻き込み渦の同定手法の検討 -渦中心線の抽出による自由渦の 3 次元的挙動評価-
D-3	11:45-12:00	牛木 知彦 (量研機構 那珂研)	ITER ダイバータ赤外サーモグラフィのレンズ材料のガンマ線及び中性子照射による中赤外光学特性の影響評価
D-4	13:15-13:30	村上 洋平 (日立製作所)	再エネ増時の電力系統における原子力発電所の価値向上に関する検討
D-5	13:30-13:45	神長 大祐 (茨城大)	MA 回収用吸着材のイオン吸着速度に係る高分子膜厚の影響評価
D-6	13:45-14:00	臼井 洸貴 (群馬大)	大気マイクロ PIXE 分析と機械学習を併用した大気中微粒子の起源推定